

介護職の医療的行為
爪切り

介護職の医療的行為—爪切り

問題1 誤りはどれ？

- ①どんな爪であっても、介護職が爪切りを行って構わない。
- ②正しい爪の切り方は、丸く切る方法である。
- ③爪の長さは、指先と同じ長さにする。
- ④爪のケアをする場合には、白癬や巻き爪などがないかを確認して、異常と思われる場合は、看護師や医師に報告する。

MEMO

介護職の医療的行為—爪切り

問題2 誤りはどれ？

- ①爪が厚くなっている場合は、先端が高速で回転する器械などを使用して、一気に削る。
- ②巻き爪の原因の一つに深爪がある。
- ③糖尿病患者の爪きりで誤って、皮膚を少し切って出血したが軽微な傷であれば、通常の処置をしておけばよい。
- ④高齢になると視力が落ちてくるので、爪を上手に切ることが難しくなりやすい。

MEMO

介護職の医療的行為－爪切り

問題3 誤りはどれ？

- ①足の爪が厚くなり、感染が疑われる場合は、皮膚科の受診を勧める。
- ②爪の感染予防には、毎日足を丁寧に洗う、靴下をこまめに取り換える、指の間に水分を残さないようにするなど工夫する。
- ③糖尿病患者の足に傷がある場合は、早めに看護師や医師に相談する。
- ④爪切りを含むフットケアは、寝たきり予防ケアとして重要な意味を持つ。

MEMO

介護職の医療行為－爪切り

問題4 誤りはどれ？

- ①白癬症の爪を切る際に、感染予防で必要なのは、マスクではなく手袋である。
- ②巻き爪の巻いている部分は痛くなるので、深くえぐるようにカットするのがよい。
- ③高齢者の爪は、厚くなることがあるので、一般的な爪切りでは切ることが難しい場合にはニッパーを使って切った方がよい。
- ④巻き爪は角の部分を皮膚より伸ばして、巻けないようにするのがよい爪の切り方である。

MEMO

介護職の医療的ケア-爪切り

問題5 事例問題

介護施設に新しく入居してきた糖尿病でインスリンの自己注射を打っている利用者さんの足の爪を確認したところ、かなりの深爪で、両方の足の親指には巻き爪がある。膝から下の皮膚の乾燥も強く、靴下を脱ぐときに白い粉が空中に舞っていた。

どのようなフットケアの介護を提供するか？

MEMO
